

第7回 Heme Oxygenase 研究フォーラム ご案内

会 期：

2010 年 8 月 27 日(金) 13:00~18:00 (予定)

会 場：

京都府立医科大学・青蓮会館 (京都市上京区三本木通荒神口下上生洲町197の1)

<http://www17.ocn.ne.jp/~syouren/>

テーマ：

「Biogas の臨床応用に向けて」～H0 研究を通して見えてきたもの～

プログラム (予定)：

1) 特別講演

「ヘムオキシゲナーゼ 1 全身性過剰発現マウスにおける鉄過剰とポルフィリン症の発症」

中島 修 教授 (山形大学医学部遺伝子実験施設)

教育講演

1. 「溶存物質で変化する機能水の科学」

河野 雅弘 教授 (東北大学未来科学技術共同研究センター)

2. 「第 4 のシグナルガス分子、水素は ICU で使えるか？」

中尾 篤典 先生 (Thomas E Starzl Transplantation Institute, University of Pittsburgh)

3. 「一酸化炭素による腸管炎症制御・粘膜治癒促進効果」

高木 智久 先生 (京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学)

2) 一般講演 (口頭発表) 【公募：所定の事項を記入の上お申し込み下さい。】

※終了後、同会場内で意見交換会を予定しております。

発表演題 (抄録原稿) 締切

2010 年 7 月 16 日(金) (必着)

発表形式：

一般演題：口頭発表のみ (液晶プロジェクター使用、質疑応答含み 20 分を予定)

参加申込方法：

1. 発表参加の場合 申込者氏名、所属および連絡先 (住所、E-mail および電話番号併記)、発表演題、希望発表形式、発表者氏名および所属 (連名の方全員) を明記の上、抄録 (800 字程度で、図表を一点含める) を、E-mail で申し込んでください。
2. 参加ご希望の方は、申込者氏名、所属および連絡先を明記して、E-mail で申し込んでください。

参加登録費：当日会場受付にて徴収。

研究者： 5,000 円

企業関係者：10,000 円

学生： 1,000 円 (いずれも講演要旨集代を含みます。)

研究会事務局・問合せ先：

Heme Oxygenase 研究会事務局：

内藤裕二、高木智久 E-mail: takatomo@koto.kpu-m.ac.jp

〒602-8566 京都市上京区河原町広小路梶井町 465 京都府立医科大学消化器内科学教室内

《演題募集要項》

一般演題を以下の通りに公募いたします。

- 1) 演題締切：2010年7月16日（金）必着
- 2) 発表形式：口頭発表
- 3) 採否通知：演題の採否は、プログラム委員並びに事務局にご一任ください。
結果は、プログラム編成後、8月初旬に E-mail にて通知予定です。
- 4) 発表時間：口演 20分（討論含む）（予定）。使用機材は、液晶プロジェクター。
- 5) 申込方法：以下のように抄録を作成し、E-mail の添付書類（MS word）にて事務局宛送信して下さい。
 1. 明朝 12 ポイント程度、行間 4 ポイント程度、サイズ：A4 版 1 枚（枠なし）
 2. 演題名（英文の場合は全て大文字）、一行あけて演者氏名（発表者名の前に○印）、所属（英文の場合は所在地）、一行あけて本文。
 3. 枠外に、連絡先（住所・Tel & Fax・E-mail）を明記。
- 6) 演題送付先：第7回 HO 研究フォーラム 事務局宛
〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上の梶井町 465 番地
京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学内
TEL: 075-251-5937 FAX: 075-251-0710 E-mail: takatomo@koto.kpu-m.ac.jp

抄録様式 ※講演抄録集は、A4サイズを予定しています。

用紙設定：A4サイズ 概ね下記サイズに収まるように作成。（枠は表記しない。）

※左上角 横幅 2 cm 程度、演題番号記入用に空ける。

2cm	13cm	
No.	演題名 講演者名、所属	
本文 明瞭な文字（12 ポイント程度）で。 800 字程度で、なるべく図表を一点含めてください。 枠外に連絡先（住所/TEL/FAX No.）を記入。		23cm

《参加申込み》

- 1) 参加希望の旨、明記の上、氏名、ご所属、連絡先（住所・TEL/FAX・E-mail）を e-mail にてお送り下さい。参加費は当日、受付にてお支払い下さい。
送付先： E-mail: takatomo@koto.kpu-m.ac.jp